

【第2回】 令和6年度北海道公立学校事務長会調査研究部研究協議会報告

日時：令和6年7月2日（火） 13：30～16：00

場所：Zoom

協 議 事 項

1 協議事項

（1） 令和6年度調査研究部副部長の設置について

小山幹事（札幌東豊高校事務長） に決定

（2） 道立学校事務改善に関する必要な調査研究について

- ・「標準的な職務について」のテーマでは、研究の着地点を見いだすのが難しいという意見があった。
- ・「業務の効率化」に絞って、アンケートをとったり、各支部で意見を出してもらう。（例えば 学校間で連携できる業務、インターネットバンキングの統一的な活用 等）
→ 次回研究部協議会までに児玉幹事（苫小牧西高校事務長）が「事務改善について」のたたき台を提示するので、それに基づき研究内容について協議することを確認した。

（3） 調査研究推進委員研究協議会について

- ① 本部設定協議第題の確認
「簡易型空調機器を有効活用するために」（仮）
- ② アンケートの実施方法及び質問項目
 - ・ エクセルの回答方法で進めることを確認した。
 - ・ 質問項目は8項目程度とし、2択もしくは3択の簡潔な内容にする。
 - ・ 7月分の電気使用量についても回答してもらう。
 - ・ 8月中旬過ぎにアンケートを実施し、8月末を回答期限として集約を行う。
- ③ 研修について
 - ・ 道立総合研究機構の担当者の講話や、昨年度講師の長野さんに再度依頼する案が出されたが、保留

（4） 第41回北海道公立学校事務長研究協議会について

- ① 研究発表の進捗状況について
 - ・ 主管支部（渡島・檜山支部）が中心となって準備にあたる。
研究発表の時間が余る場合は調査研究部として対応が必要になる可能性もあることを確認した。

（5） 研究活動に係る今後の活動予定について

- ① 第3回調査研究部研究協議会の開催について
→ 8月に実施することを確認した。